

仙台市地震防災アドバイザー室へようこそ!



いつもご覧いただきありがとうございます。
今回の更新で6回目となりました。

■ 地震発生時の行動のポイント

平成16年8月12日掲載

明日と言わず、地震対策は今日(京)から!

本日のテーマは「地震発生時の行動のポイント」……。



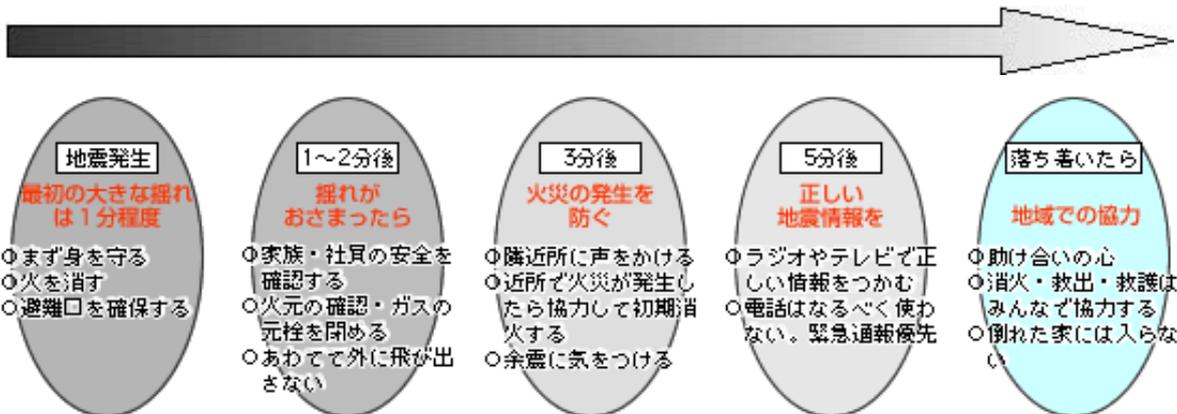
家庭の震災対策のアドバイス
(平成16年7月28日 泉区泉ヶ丘)

あなたは、地震が発生したら、時間の経過のなかでどのように対応すればよいか考えていますか?地震が発生してから考えるのでは遅いですよ。

「地震の揺れが続いているとき」、「揺れがおさまった直後」、「5分後」、「半日後」と、時間の経過によって必要な対応は変わります。

今回は自宅や室内で地震にあった場合を想定し、時間の経過にあわせた行動のポイントを考えてみましょう。

地震の際の行動のポイント(自宅・室内にいるとき)



ただし、海の近くにお住まいの方は、震度4程度以上の強い地震を感じたとき、または弱い地震であっても長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、直ちに海岸から離れ、安全な場所に避難してください。

これは、魚釣り・海水浴などで海に出かける方にも心がけていただきたいことです。また、津波は繰り返し襲ってくるので、警報や注意報が解除されるまで気をゆるめないことが大切です。

皆さんも、今いるところで地震が起こったら何をすればいいのか?時間の経過を意識しながらもう一度考えてみてください。